

### 最終回 金沢営業所 中村運転士

#### 平成2年に路線バス運転士として入社

— これまでこのコーナーに出ていただいた運転士の方々は、運転を終えてから収録に臨むということも多かったのですが、最終回の中村運転士は野球の練習の後だと伺っています。この野球というのは何のチームなんですか？

— オール北鉄の野球部になりました、名鉄グループの大会です。スポーツの祭典の野球の部に参加しています。20チームのトーナメントです。最近成績が低迷していますが、一時期は1位2位までいっています。

— すごくですね！北陸鉄道にはそういった野球チームもあるということなのですが、クラブ活動で絆が強くなっていくということもあるでしょうね。

— ありますね。野球を通じてみんなの意識が高まり、上下関係別のグループ会社を超えて繋がりができています。野球以外のスポーツでは、マラソン、女子バレーボールなどがあります。文化系では営業所単位で将棋クラブがあります。

— さて、今回の中村運転士は最終回ということでベテラン運転士の部類から選ばれました。これで動続何年なんですか。32年になります。実は北陸鉄道に来る前にもバス会社にいたのですが、高速バスの運転が苦手で、色々考えていたときに北鉄で路線バスの募集があり、速達で応募した次第です。

— 入社した当時のことを振り返って、一番思い出に残っていることは何ですか？

— 私はソフトボールなどスポーツが好きで、石川県の運輸関係の労働者の大会に前職のときから参加していました。その大会には北陸鉄道も参加していたので、そういったことがきっかけで（入社後に）声をかけてもらえたことはびっくりしました。

— そうやって声をかけていただくと新人は嬉しいですよ。とても嬉しかったです。わからないところへ入るのではなく、知っているところへ飛び込んだような感じでした。

— 30年以上仕事をしていると楽しいことばかりではなかったと思います。苦しかったことはありますか？

— 失敗することが多くあったとき、上司や先輩、同僚が「辞めないで」と言ってくれたので今も仕事を続けられています。

— 30年以上前から路線バスを担当されているわけですが、車両もかなり変わってきたと思います。今から考えると昔のバスは扱いにくかったんじゃないですか？

— 扱いにくいというよりは、故障が出やすかったですね。ただ、今のバスは故障してもどうするべきかがちょっとわかりにくいですがね。

— コンピュータ化もされていますからね。放送機材もそういうところがあるので、僕らもその気持ちよくわかります。それから、金沢駅も随分変わりましたよね。ロータリーも昔はアイランド型でしたよね。

— 都会型というのか、ちよつと円が狭くて、停車位置につけたり発車したりするときにもう少しスペースが広く取れば、とは思いますが、あれでも最大のスペースにはなっているのでしょうか……。

— それから、アイカも昔はなかったですもんね。アイカが導入された当時は覚えることも沢山あったんじゃないですか？

— そうですね。私は覚えることが苦手でした。今入ってくる方は、車の設備や装置などすべて覚えなくては行けません、覚えていけるように（個人一人ひとりに合わせて）説明してくれるのは良いことかなと思います。

— 仕事のやりがいはないんですか？

— 人との出会いですかね。「このバスどこどこ行きますか？」「あ、行きますよー」といった感じで……。

— 喋りは心からの声だと思えますので、謙譲語などはあえて意識せず普通の柔らかい声で喋っています。もしかすると都会の人からしたら「なんという言葉遣いだ」と思われるかもしれません、言葉のニュアンスとして柔らかく言うように心がけています。

— 昔と比べると観光客の方も多くなりましたし、海外からいらっしゃる方も多いと思います。いろいろなことを訊かれるんじゃないでしょうか。

— 訊かれたときにはわからないことが多くて……。単語だけで答えられるときは良いんですけど、それがまた、年配の方でも英語を話せる方が途中で間に入って説明してくれたこともあったり、それも出会いのひとつかなと思います。「ああ助かりました〜」って。

— そういうコミュニケーションがあるのも路線バスの魅力かもしれないですね。常連さんで中村運転士に声をかけてくださる方もいるでしょうね。そういうときはいいかですか？

— 結構嬉しいです！終点でお話しをすることも多いです。

— 毎日の運転で心がけていることは何ですか？

— 運転の面では、時には自分の心の持ちようでも敵しいこともありすが、できる限り優しい運転になれば、という思いでやっています。

— やはり渋滞などでバスが遅れていると焦る面も出てくると思うので、運転士さんは心理面のコントロールも重要かもしれませんね。それから、アナウンスをするときの気遣いもありますか？ボランテアで小学校に行つたとき、司会をしていた先生がすごく綺麗にアナウンスをされていて、「コツを訊いたりしながら」みんなが「聞く」アナウンスができる人になりたいなと思っています。ついつい声が大きくなってしまつたのですが、できるだけ柔らかく柔らかに言おうとしています。

— 今日「柔らかく」という言葉が何度も出てきました、ベテランで長年やってきてまだ突き詰めていこうというものがあるといのは素晴らしいと思います。

— ベテランもいて、若手もいてという環境だと思えますが、なかなか運転士さんが不足しているということ、最後には是非運転士になリませんか？

— メッセージをお願いします。

— こういふバスの運転をしていると、日頃から旅をしている気持ちです。毎日同じ人、違う人と出会い、道路も同じ道であっても違う状況のときもあるの自分なりにクリアしながらやっています。

— 女性も男性も関係なく活躍できる環境になっています。是非、運転士になつて下さい！

— このコーナーの最終回ということで、中村公吉運転士でした。ありがとうございました。

— ありがとうございました。みなさま、これから北陸鉄道をよろしく願っています。

(10月15日放送)



ご覧いただきありがとうございました！  
北陸鉄道では毎月バス運転士採用説明会をおこなっておりますので是非ご参加ください！